

6-5 空港

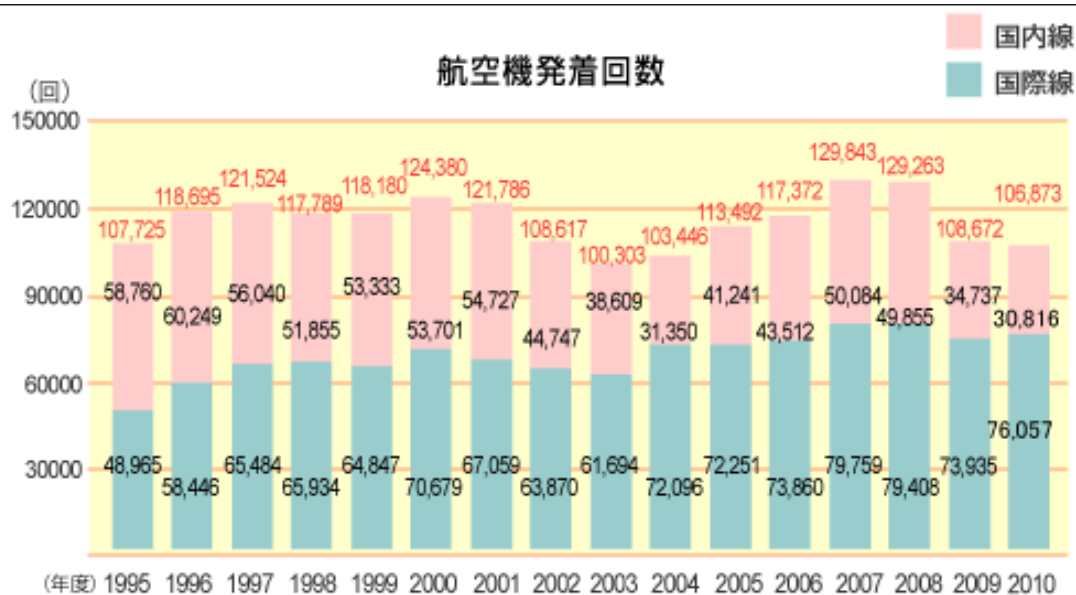
6-5-1 <関西国際空港> 航空機発着回数

2010年度関西国際空港の航空機発着回数は106,873回で

3年連続の減少

内訳は、国際線で旅客便約79%・貨物便約19%

国内線で旅客便約90%・貨物便約4%となっている。



2010年度発着回数の内訳

		回数	割合
国際線		76,057	
	旅客便	60,142	79%
	貨物便	14,501	19%
	その他	1,414	2%
国内線		30,816	
	旅客便	27,651	90%
	貨物便	1,150	4%
	その他	2,015	6%

(出展：関西国際空港(株)HP 数字で見る関空 (開港以来の推移))

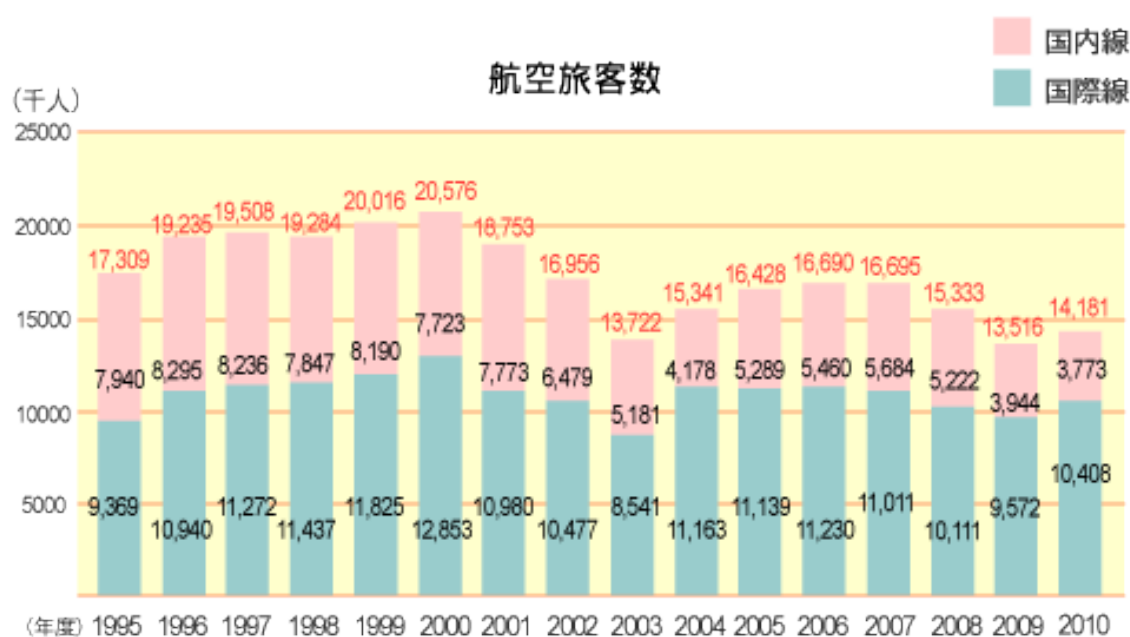
6-5-2 <関西国際空港> 航空旅客数

2010年度関西国際空港の航空旅客数は1,418万人

2009年から微増するも、低い水準。

国際線約1,041万人、国内線約377万人

国際線旅客のうち、64%が日本人旅客、33%が外国人旅客



(出展：関西国際空港(株)HP 数字で見る関空)

2010年度国際線旅客数の内訳

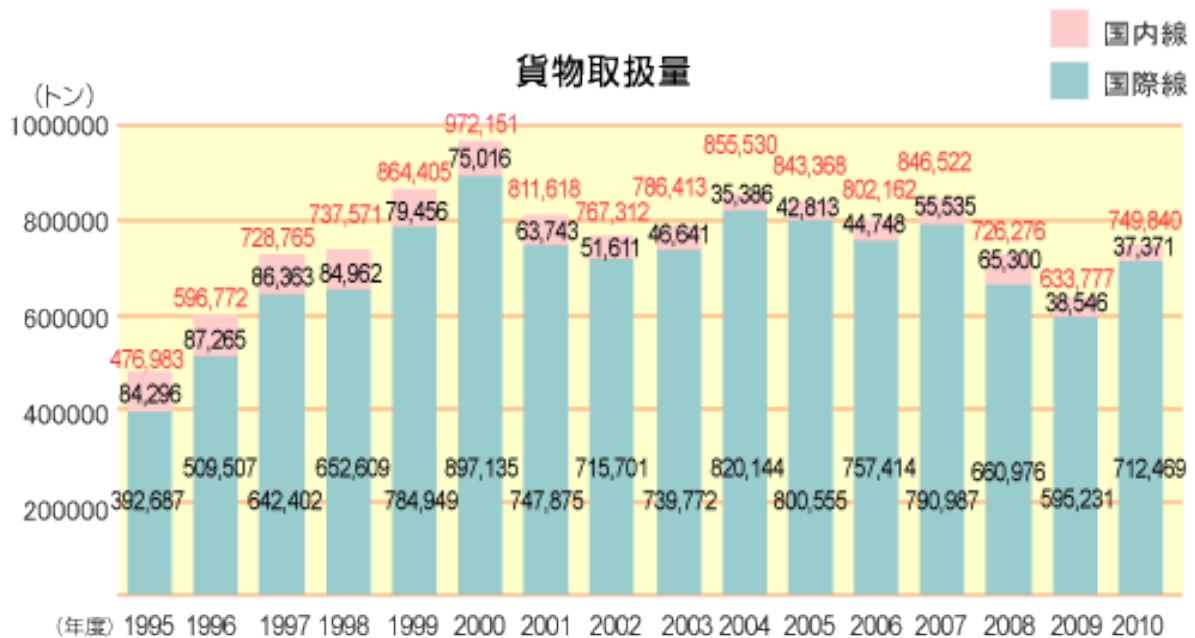
		人数	割合
国際線		10,408,199	
	日本人旅客	6,656,295	64%
	外国人旅客	3,467,282	33%
	通過旅客	284,622	3%

(出展：関西国際空港(株)HP 数字で見る関空 (開港以来の推移))

6-5-3 <関西国際空港> 貨物取扱数

2010年度関西国際空港の貨物取扱量は749,840 t

国際線での取扱が95%を占めている。

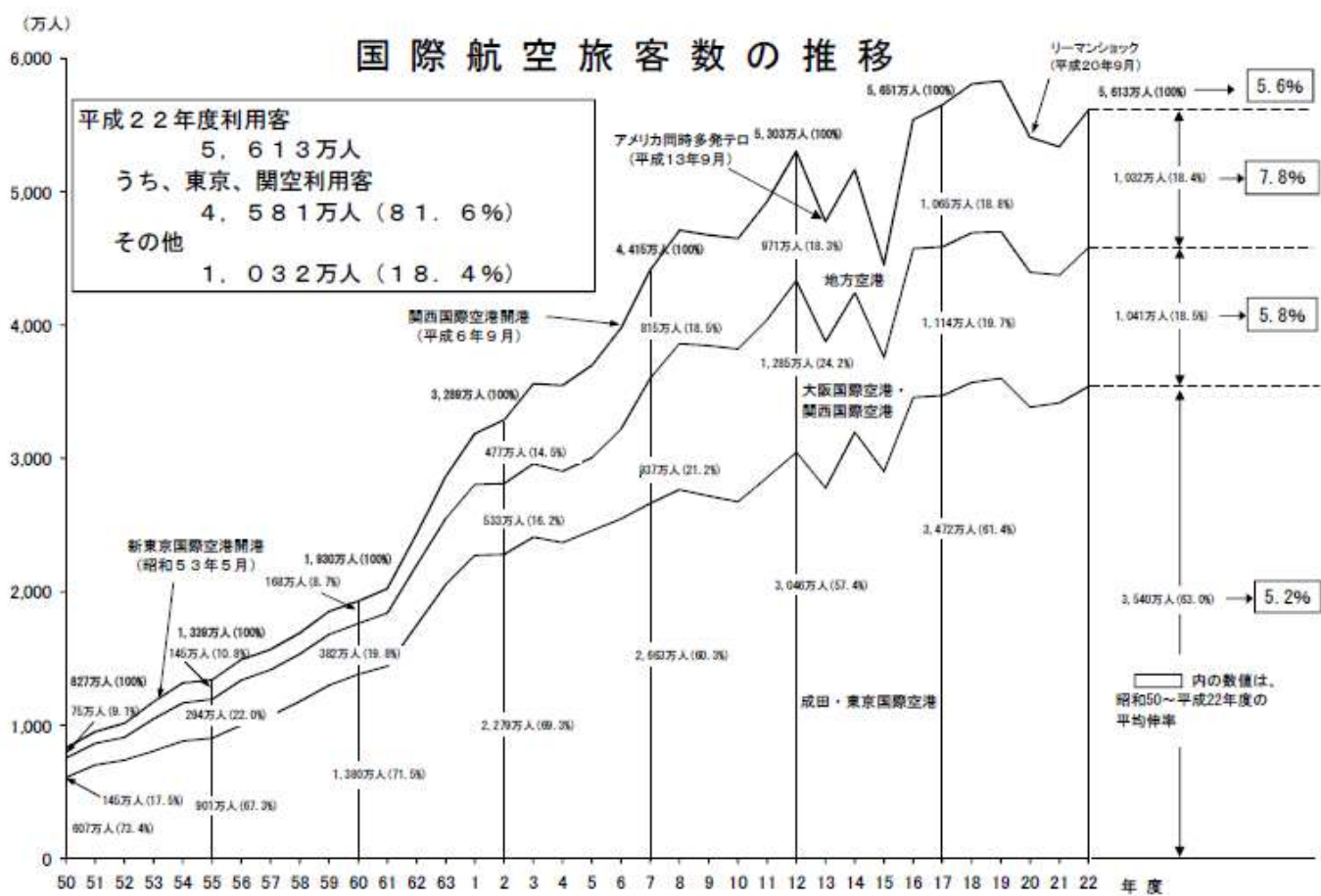


(出展：関西国際空港(株)HP 数字で見る関空)

6-5-4 <全国> 国際航空旅客数の推移

平成22年度国際航空旅客数は5,613万人
うち、関西・大阪空港利用客数は18.5%

国際航空旅客数の推移

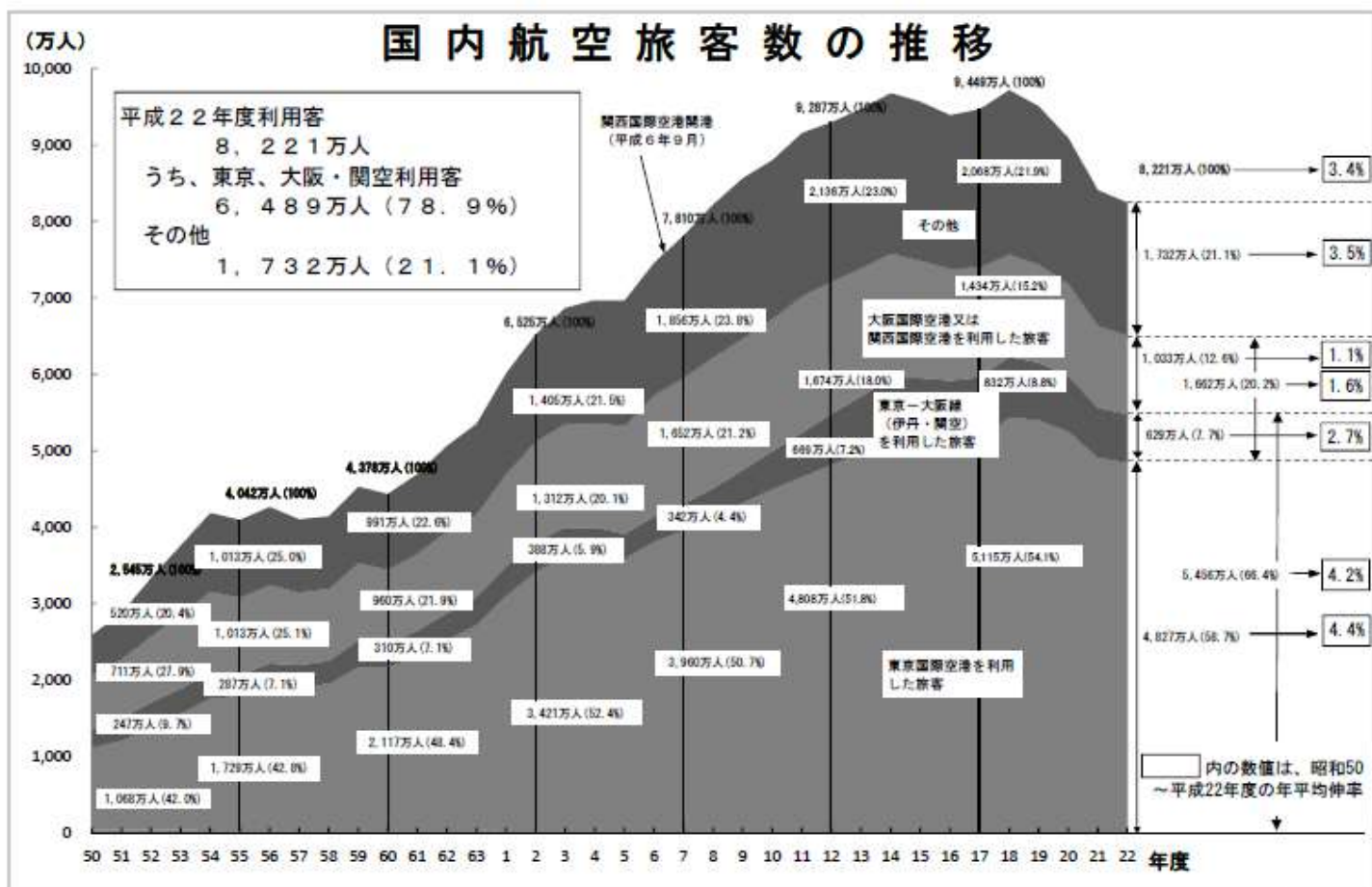


国土交通省 統計

6-5-5 <全国> 国内航空旅客数の推移

平成22年度国内航空旅客数は8,221万人
うち、関西・大阪空港利用客は20.2%

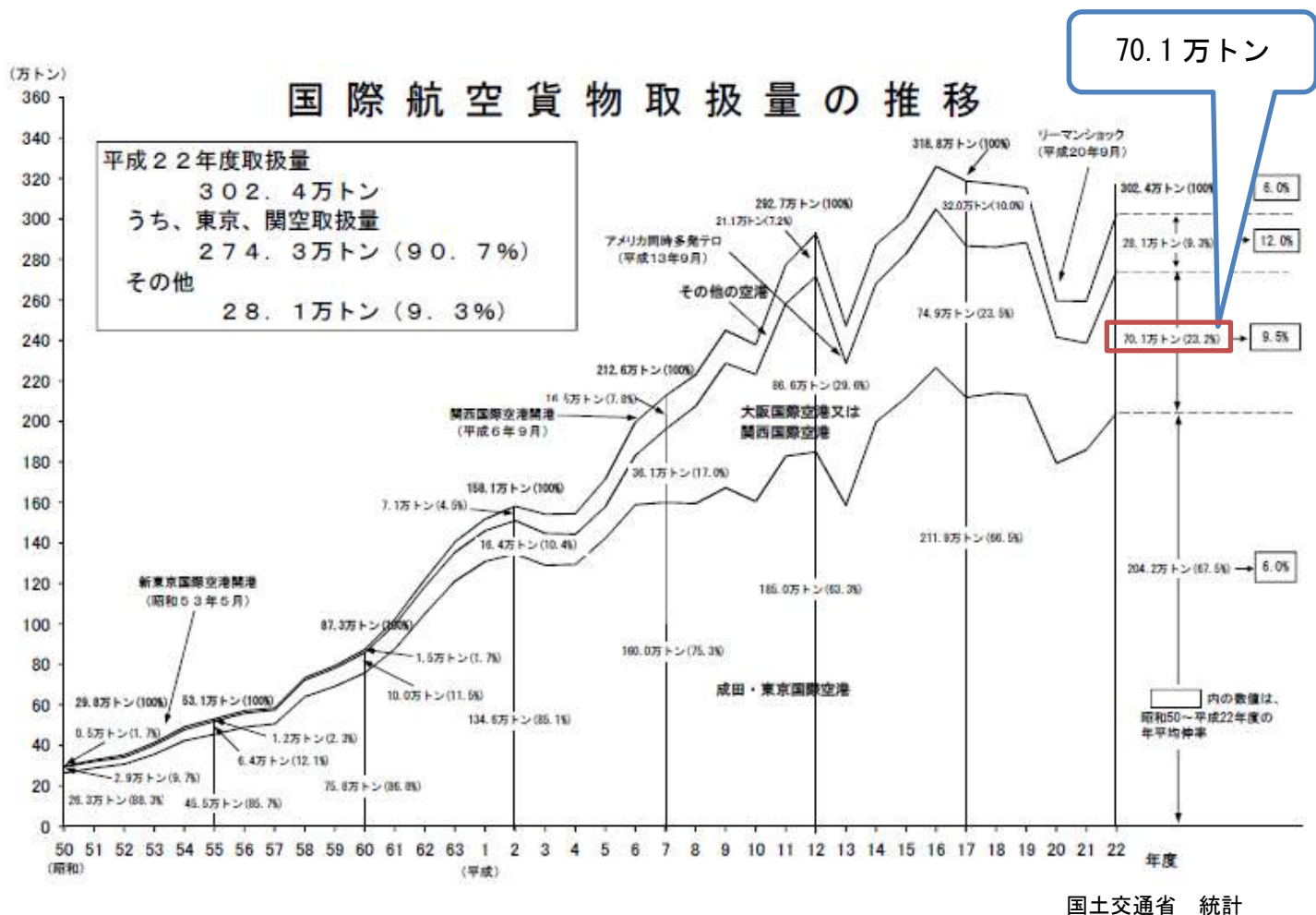
国内航空旅客数の推移



国土交通省 統計

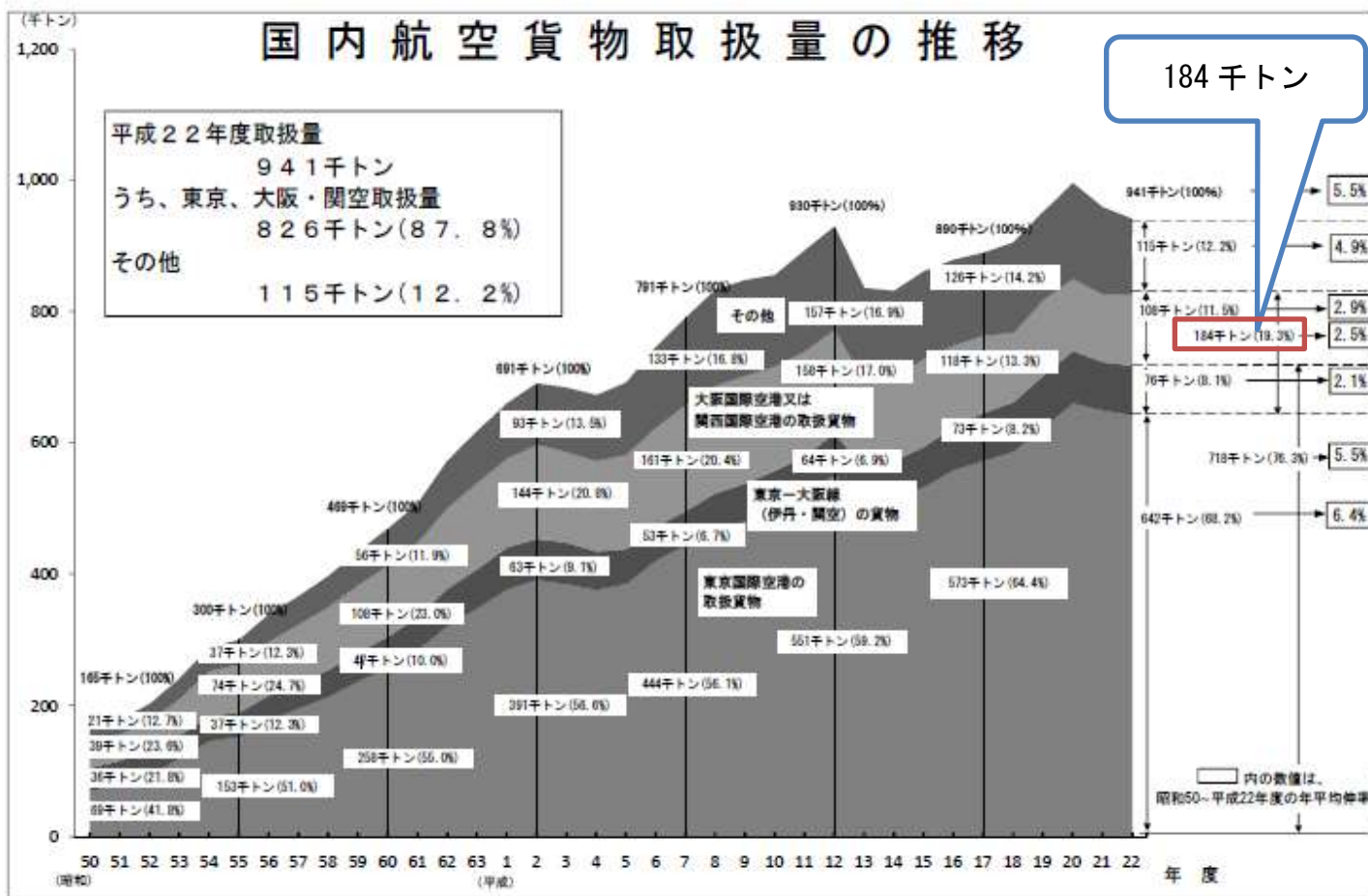
6-5-6 <全国>国際航空貨物取扱量の推移

平成22年度国際航空貨物取扱量は302.4万トン
 うち、関西・大阪空港での取扱は70.1万トン（23.2%）



6-5-7 <全国>国内航空貨物取扱量の推移

平成22年度国内航空貨物取扱量は 941 千トン
 うち、関西・大阪空港での取扱は 184 千トン (19.3%)



国土交通省 統計

6-5-8 アジアの主な国際拠点空港

関西国際空港の発着回数、貨物取扱量等は他のアジアの主要空港を大きく下回っている

図表 II-59 アジアの主な国際拠点空港

空港名		チャンギ国際空港	香港国際空港	インチョン国際空港	関西国際空港	成田国際空港
ハード	空港面積	約1,663ha	約1,255ha	約1,170ha	約1,055ha	約940ha
	滑走路数	4,000m × 2本	3,800m × 2本	3,750m × 2本 4,000m × 1本	3,500m × 1本 4,000m × 1本	4,000m × 1本 2,100m × 1本
	駐機スポット数	144	124	148 (2008年計画)	66	145
ソフト	路線数	182都市 (2006年3月1日現在)	155都市	174都市 (うち韓国内4都市)	91都市 (うち日本国内20都市)	103都市 (うち日本国内8都市)
	着陸料 (B747-400型1機あたり)	約27万円	約41万円	約45万円	約83万円	約77万円
	24時間対応	○	○	○	○	× (23:00~6:00閉鎖)
実績	航空機発着回数 (国際・国内合計)	約20.8万回 (2005年)	約27.3万回 (2005年)	約16.4万回 (2005年)	約11.1万回 (2005年)	約19.0万回 (2005年)
	貨物取扱量 (国際)	約189万トン (2007年)	約374万トン (2007年)	約252万トン (2007年)	約76万トン (2007年)	約221万トン (2007年)
	貨物取扱量 (国際・国内合計)	約192万トン (2007年)	約377万トン (2007年)	約256万トン (2007年)	約85万トン (2007年)	約225万トン (2007年)

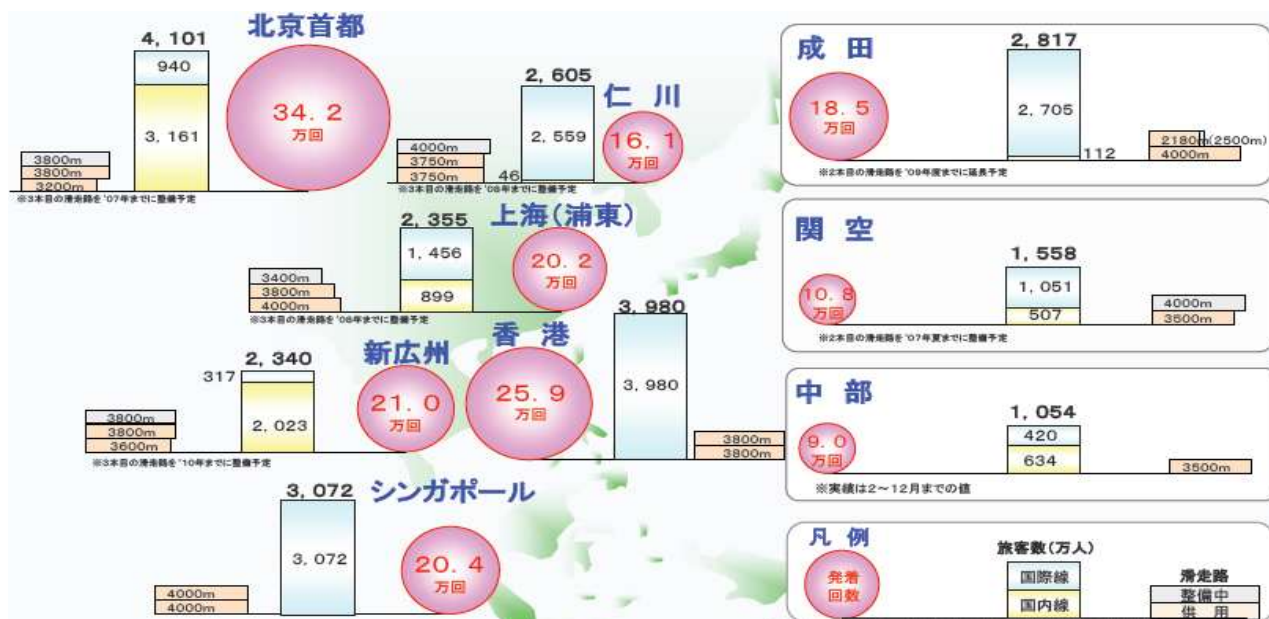
(注) 着陸料は、2007年(平成19年)1月4日時点為替レートにて算出。

(資料) 経済産業省「通商白書2008」、各空港HP、国土交通省監修「数字で見る航空2007」

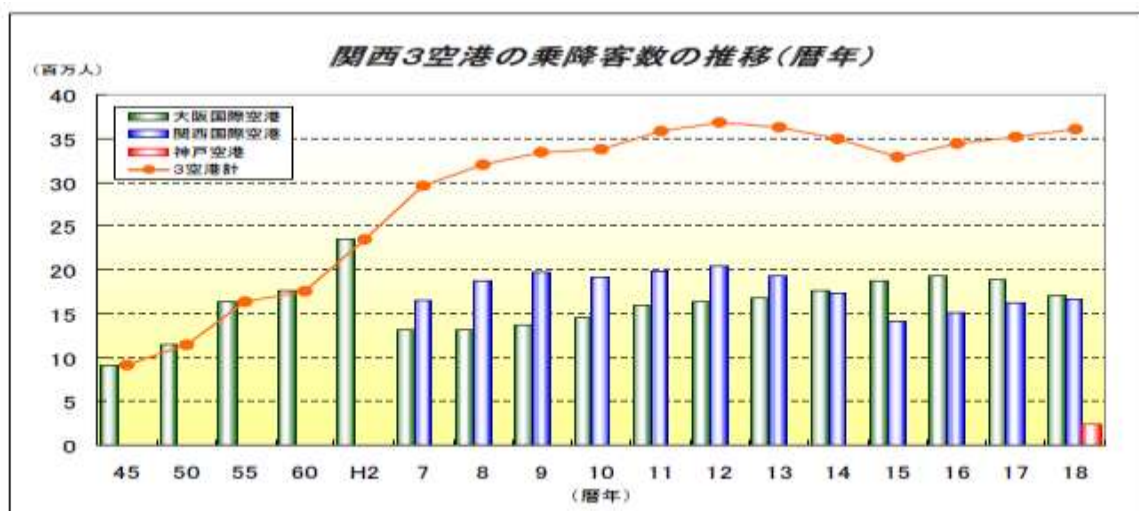
(財)関西空港調査会「エアポートハンドブック2007」、AIRPORTS COUNCIL INTERNATIONAL

6-5-9 東アジアにおける国際空港

東アジア地域で複数の滑走路を有する大規模空港が整備



国土交通省、ICA、ACI、各空港 HP 等の資料に基づき航空局作成
発着回数及び旅客数については ACI データ 2005 (1~12 月)



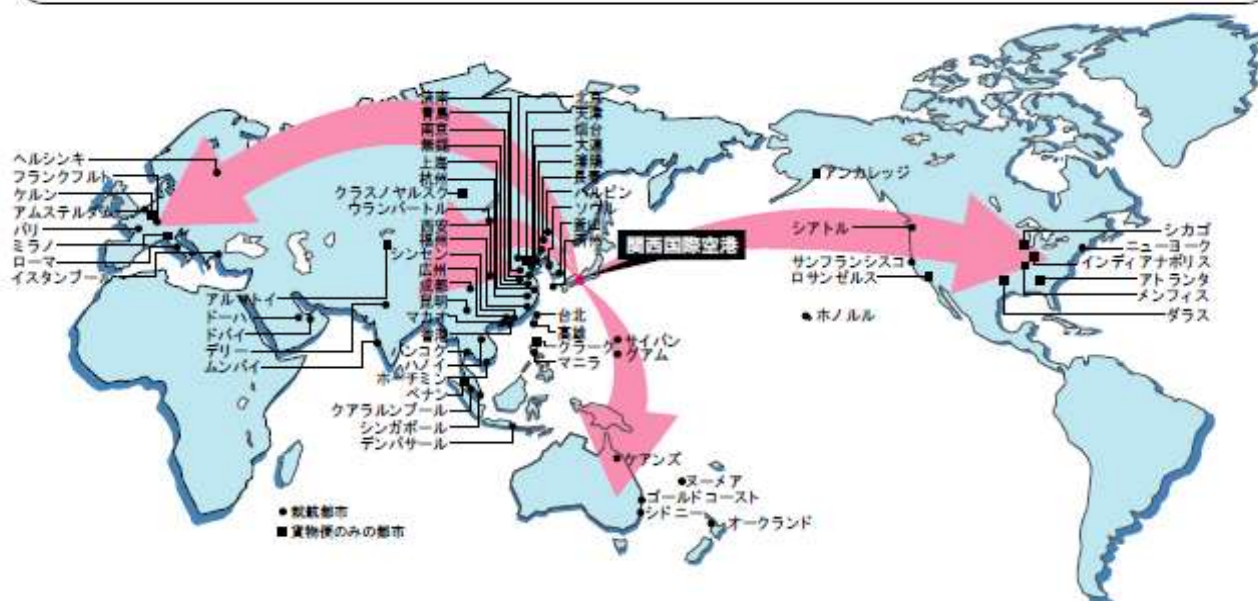
(注) 関西国際空港においては、国際線を含む。
18年は速報値。

関西国際空港においては、国際線を含む

6-5-10 関西国際空港の概要 1

関西空港に就航している	
航空会社数	59社
就航国（地域）数	25ヶ国・地域
就航都市数	68都市
就航便数	862便／週
（2012年夏期スケジュール）	

関西国際空港における国際線就航計画（2012年夏期スケジュール※）



航空会社数	59社
就航国（地域）数	25ヶ国・地域
就航都市数	68都市
就航便数	862便／週

就航国（地域）

アメリカ、〈グアム・サイパン〉、フランス、ドイツ、オランダ、イタリア、フィンランド、トルコ、ロシア、カザフスタン、UAE、カタール、韓国、中国、〈台湾〉、モンゴル、フィリピン、ベトナム、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、インド、オーストラリア、ニュージーランド

※ 夏期スケジュール期間中のピーク月（8月）の計画です。

6-5-11 関西国際空港の概要 2

関西国際空港は、2本の4000m級滑走路を備え

国際線と国内線の乗り継ぎもスムーズな

国内唯一の24時間運用可能な国際拠点空港

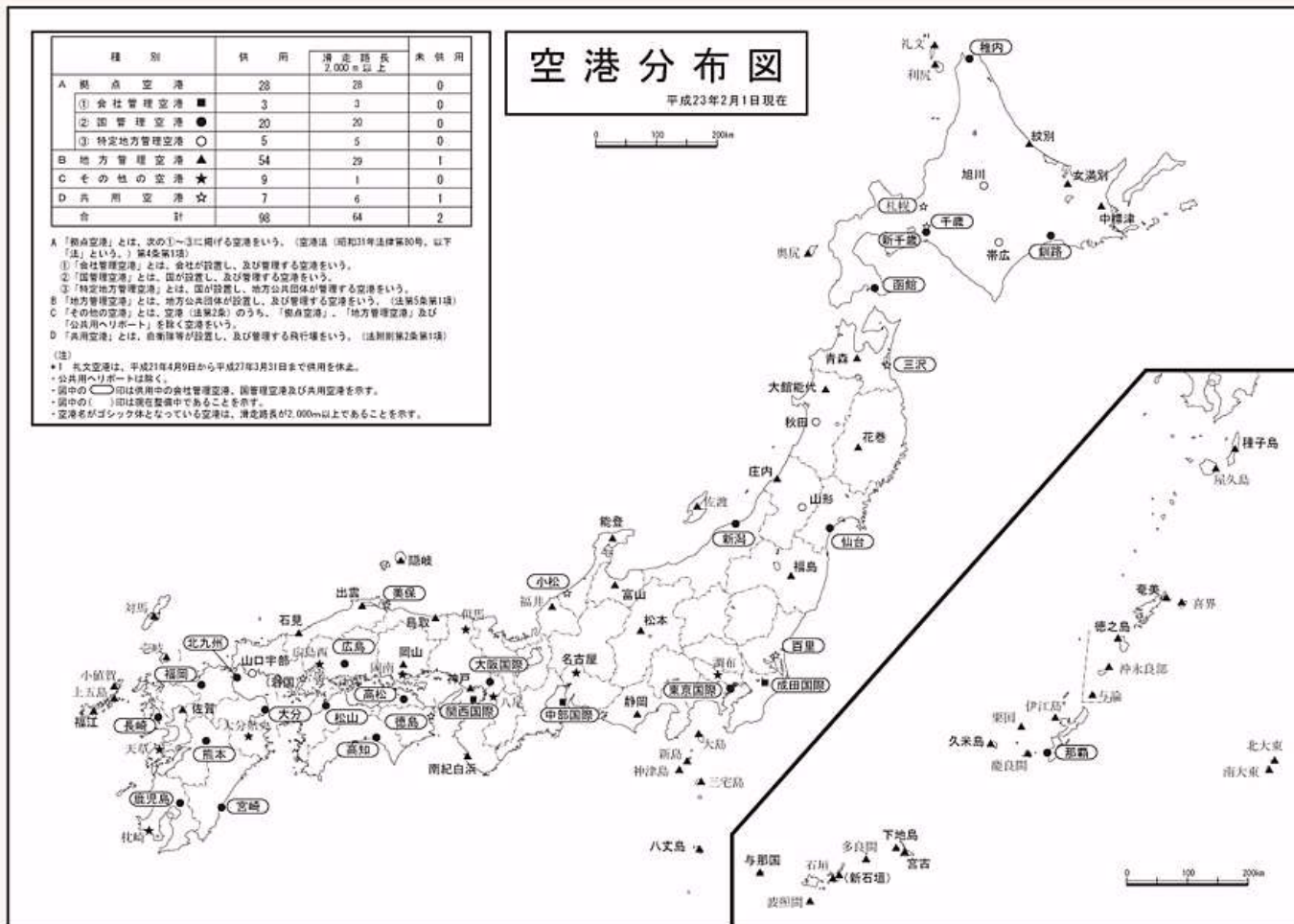
関西国際空港の基礎データ

- ・ 設置管理者 関西国際空港株式会社
- ・ 開港日 1994年9月4日
(二期限定供用開始は2007年8月2日)
- ・ 位置 大阪湾南東部 泉州沖約5kmの海上
- ・ 規模 面積 1期島：約510ha
2期島：約545ha
- ・ 滑走路 2本
A滑走路(1期島)：長さ3,500m、幅60m
B滑走路(2期島)：長さ4,000m、幅60m
- ・ 施設 1期島：平行誘導路2本、旅客ターミナルビル他
2期島：平行誘導路1本、貨物エプロン他
- ・ 空港連絡橋 道路・鉄道供用橋：長さ3,750m
(大阪府 空港戦略室HP)

6-5-12 <全国> 空港分布状況

国内には、98の空港。うち会社管理空港3港（成田国際空港・中部国際空港・関西国際空港）、国管理空港20港、特定地方管理空港5港の28港が拠点空港

全国空港分布図



（出展：国土交通省 航空局 HP）

6-5-13 <全国・関空>輸出入額

全国の輸出額に占める関西空港の輸出額の割合は、6.7%

全国の輸入額に占める関西空港輸入額の割合は、4.5%

平成21年度の貿易額に占める関西国際空港での取扱額の割合

(単位:百万円、%)

	輸出	前年比	全国比	輸入	前年比	全国比
近畿圏	12,031,254	72.7	22.2	9,841,307	71.9	19.1
管内	7,435,632	73.7	13.7	7,317,872	70.9	14.2
大阪港	2,676,732	76.7	4.9	3,269,317	79.1	6.3
関西空港	3,605,087	77.8	6.7	2,335,593	82.8	4.5
全国	54,170,614	66.9	100.0	51,499,378	65.2	100.0

(単位:百万円、%)

	輸出	前年比	全国比	輸入	前年比	全国比
近畿圏	12,031,254	72.7	22.2	9,841,307	71.9	19.1
首都圏	20,423,580	67.4	37.7	24,238,881	68.7	47.1
中部圏	11,461,283	59.3	21.2	6,082,990	60.3	11.8
九州圏	5,564,260	68.7	10.3	5,364,334	57.7	10.4
東北圏	619,270	64.2	1.1	1,493,321	65.1	2.9

近畿圏は大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の2府4県
 首都圏は東京、千葉、神奈川、茨城、栃木、群馬、埼玉、山梨の1都7県
 中部圏は愛知、岐阜、三重、長野、静岡の5県
 九州圏は福岡、山口、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の9県
 東北圏は青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島、新潟の7県

大阪税関 貿易統計

6-6 防災

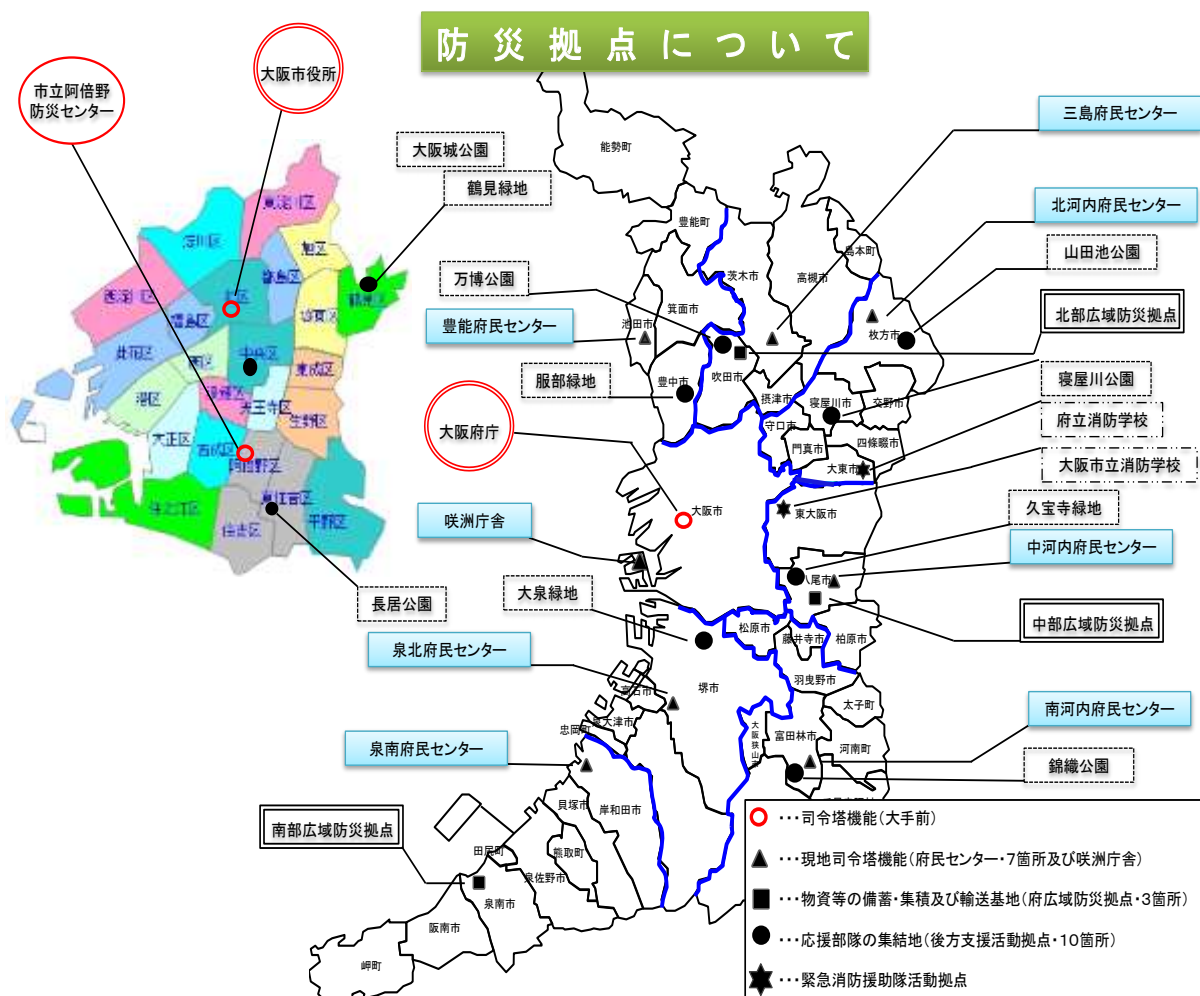
■防災拠点の充実

防災拠点：災害対策上、極めて重要な機能を発揮する、人的・物的な集合体

「司令塔機能」「現地司令塔機能」「物資等の備蓄・集積及び輸送基地」

「消防・警察・自衛隊等の応援部隊の集結地」「医療救護を行う災害拠

点病院」



(出展：地域防災計画など)